

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	英語文学史				
担当者氏名	風間 友理				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	○ 専門基礎-1 国際社会に貢献できる人材育成 ◎ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成				

《授業の概要》

イギリスとアメリカを中心とした英語圏の文学を、歴史的、社会的背景をふまえて概説する。さらに主要な作品の一部分を実際に読んでみることにより、理解を深める。教員の一方的な講義だけでなく、学生にも発表してもらうなど、アクティブラーニングも取り入れたかたちで進めていく。

《テキスト》

福田昇八『イギリス・アメリカ文学史—作家のこころ』南雲堂

《参考図書》

適宜紹介する。

《授業の到達目標》

英語圏の最重要な作家、詩人について、歴史的、社会的な背景の中で理解する。また、調べ、まとめ、発表することに慣れる。

《授業時間外学習》

予習・復習が必要。授業で扱い、興味を持った作品は、翻訳でよいので、できるだけ読んでみよう。

《成績評価の方法》

定期試験30%、提出物（レポート）30%、平常点（発表）40%。

《備考（教員経験の有無）》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	はじめに 英語の歴史	授業の進め方、評価方法などの説明 どのように変化してきたかの概説
2	古英語・中英語の文学	『ベイオウルフ』、ジェフリ・チョーサー
3	ルネサンス期の文学	トマス・モア、エドマンド・スペンサー
4	シェイクスピア	演劇の興隆、ウィリアム・シェイクスピアの戯曲と詩
5	17世紀の文学	『欽定訳聖書』、ジョン・ミルトン、ジョン・バニヤン
6	18世紀の文学	ジョナサン・スウィフト、アレグザンダー・ポープ、サミュエル・ジョンソン
7	ロマン派の詩人たち	ウィリアム・ワーズワス、サミュエル・テイラー・コールリッジ、ジョン・キーツ、パーシィ・ビッシュ・シェリー
8	19世紀の文学	ジェイン・オースティン、ブロンテ姉妹、チャールズ・ディケンズ、オスカー・ワイルド
9	20世紀の文学	ジェイムズ・ジョイス、ヴァージニア・ウルフ、D.H. ロレンス、T.S. エリオット
10	イギリスの児童文学	『マザー・グース』、ルイス・キャロル、クリスティーナ・ロセッティ、ビアトリクス・ポター
11	アメリカ成立と発展	ベンジャミン・フランクリン、トマス・ジェファソン、エイブラハム・リンカーン
12	南北戦争まで	ワシントン・アーヴィング、エドガー・アラン・ポー、ナサニエル・ホーソン、ハーマン・メルヴィル
13	第一次世界大戦まで	マーク・トウェイン、ウォルト・ホイットマン、エミリ・ディキンソン
14	第一次世界大戦以降	スコット・フィッツジェラルド、ジョン・スタインベック、アーネスト・ヘミングウェイ
15	まとめのテスト	全体を振り返っての復習テスト